

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

あしこ愛

ふれあいサポートワーク

令和7年6月号

(No.132)

社協だより あしこ愛は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。



＜今月の表紙＞

本田校区買い物支援事業

4月1日より、開始しました。写真は、スーパーに到着した時のようすです。

利用者のかたは、おしゃべりをしながら、買い物を楽しんでいました。

(関連ページ 9ページ)



令和7年度 瑞穂市社会福祉協議会事業計画

～「ともに支え合い ともに創る 安心していきいきと暮らせるまち みずほ」の実現に向けて～

基本方針

地域福祉を推進する中核的な組織としての役割や機能を発揮し、新たな施策動向を的確にとらえ、本会の実施する事業や活動、取り組みと関連づけ、積極的・効果的かつ柔軟に対応していく。「瑞穂市地域福祉活動計画」をもとに、これまで以上に住民や関係機関、行政と連携・協力し、引き続き、地域の支え合い、つながりづくりを進めていく。

重点事業

1 地域の支え合い体制の推進

☆住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていくために、地域における支え合いを地域住民とともに推し進めていく。
☆福祉共育で、地域の大人や子どもと一緒に地域福祉を学び、将来の地域福祉像を描き、実践展開を行うことで、地域ごとに安定した住民福祉の基盤づくりを行う。
※共育……学校・教師・親などで行う「教育」だけでなく、様々な立場や領域を持った人、組織が連携して教育を行うこと、あるいは教育を行う側・受ける側がともに学び成長すること。

2 災害に強いまち、法人の体制づくり

☆災害ボランティアセンターの設置・運営が円滑にでき、住民の日常生活を早期に復旧・復興できるように体制整備を行う。また、災害時の被害想定の中から、法人のリスク軽減を図るため、必要な文書等のデータのクラウド化をさらに進めていく。

3 地域包括支援センター 総合相談・支援事業の強化

☆「地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができる」という原点に立ち返り、本人の自立につながる支援を行っていく。

4 不登校・ひきこもり等の状態により、生きづらさを感じる当事者が地域社会とつながるために、地域を限定しない広域的に受け入れ可能な子ども食堂・居場所づくり活動の準備・構築を図る。

5 障がいやひきこもりにより、早期の一般就労が困難な当事者に対して就労準備支援事業を通じて多様な支援プログラムを企画する。地元企業を中心に就労体験や中間的な就労の受け入れなど、個性に合わせた仕事の選択をサポートする。

6 社協内のチームワーク強化

☆高齢、障がい、困窮、子ども支援などの福祉課題に対応できるように、職員一人ひとりが専門職として、自らの人間力と専門知識・技術の向上、経験の蓄積に努めるとともに、社協内の業務連携に取り組む。

7 事務体制の効率化・省力化

☆本会を取り巻く近年の社会的・経済的な厳しさを反映し、財源的にも苦しい状況にある。今後の状況も見込み、できる限りの事務効率化に取り組む。

主な事業

※『♡』には会費が使われています。
※一部抜粋

1 地域福祉事業

- ◆地域の支え合い体制の推進
 - ・見守り体制の構築♡
 - ・買い物等支援事業♡
 - ・ふれあい・いきいきサロン♡
 - ・出張サロンの実施♡
 - ・地域福祉推進セミナー♡
 - ・地区社協の運営・設立支援♡
 - ・自治会連合会、民生委員・児童委員協議会との協働、連携
- ◆生活支援体制整備事業♡
 - ・瑞穂市地域支え合い推進会議
 - ・第2層協議体の運営支援、設立に向けての支援
- ◆福祉共育の充実♡
 - ・福祉学習授業支援
 - ・地域団体への出前講座
 - ・学校、地域、社協の連携強化
- ◆貸出事業♡
 - ・福祉機器・福祉車両・備品の貸出

2 高齢者福祉事業

- ◆地域包括支援センター
 - ・総合相談・支援事業
 - ・権利擁護事業
 - ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
 - ・地域ケア会議推進事業
 - ・在宅医療・介護連携の推進
 - ・生活支援サービスの体制整備
 - ・介護予防ケアマネジメント
 - ・介護予防体制の充実（みずほ生き活きサポーター養成講座、くつろぎカフェ支援等）
- ◆認知症施策の推進
 - ・認知症予防や認知症の人を支えるための活動の推進（認知症サポーター養成講座、認知症カフェ支援、みずほおれんぞプロジェクト等）
 - ・認知症初期集中支援チームの設置
- ◆在宅介護支援センター事業

3 障がい者福祉事業

- ◆あい♡愛マーケットの開催
- ◆多機能型障害福祉サービス事業の運営
 - ・福祉作業所豊住園、福祉作業所すみれの家（生活介護、就労継続支援B型）
- ◆障がい者相談支援事業
 - ・計画相談支援・障害児相談支援・基本相談支援
 - ・相談支援専門員の資質向上の取組み

4 児童福祉事業

- ◆ホリパパサロン（子育てサロン）

5 福祉総合相談支援事業

- ◆心配ごと相談事業
- ◆生活困窮者自立支援事業
 - ・就労準備支援事業
 - ・家計相談支援事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・生活一時金貸付事業♡
- ・緊急一時食料支援事業♡
- ・みずほしごとの森（無料職業紹介事業）♡
- ・縁カレッジカウンセリング・トレーニング♡
- ◆子ども・若者の居場所づくり事業
 - ・みずほわくわくスクール
 - ・子どもの学習・生活支援事業
 - ・不登校・ひきこもり家族会和みの輪
- ◆日常生活自立支援事業
- ◆瑞穂法律相談センター♡
- ◆成年後見制度利用センターの運営

6 ボランティアセンター事業

- ◆ボランティア活動の推進♡
 - ・ボランティアの育成・連携強化♡
- ◆災害時の支援体制の仕組みづくり
 - ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練♡
 - ・災害ボランティアコーディネーターの育成
 - ・瑞穂町社協ボランティアセンターとの連携継続

7 広報・調査研究活動事業

- ◆社協だより（広報紙）の発行
- ◆ホームページ等の充実♡
- ◆社会福祉大会♡

8 募金活動の実施

- ◆共同募金活動
- ◆赤い羽根自動販売機設置の促進
- ◆歳末たすけあい募金配分事業♡

9 法人組織・組織基盤強化

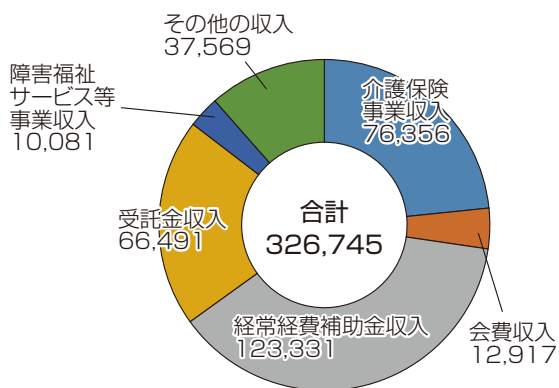
- ◆会員会費の協力♡
- ◆役員研修の実施♡
- ◆理事会、評議員会、監事会♡
- ◆組織連携体制の推進
- ◆表彰式の実施♡
- ◆虐待の防止や身体拘束適正化の推進
- ◆福祉サービスへの苦情対応
- ◆感染症対策の推進

瑞穂市社会福祉協議会 令和7年度予算

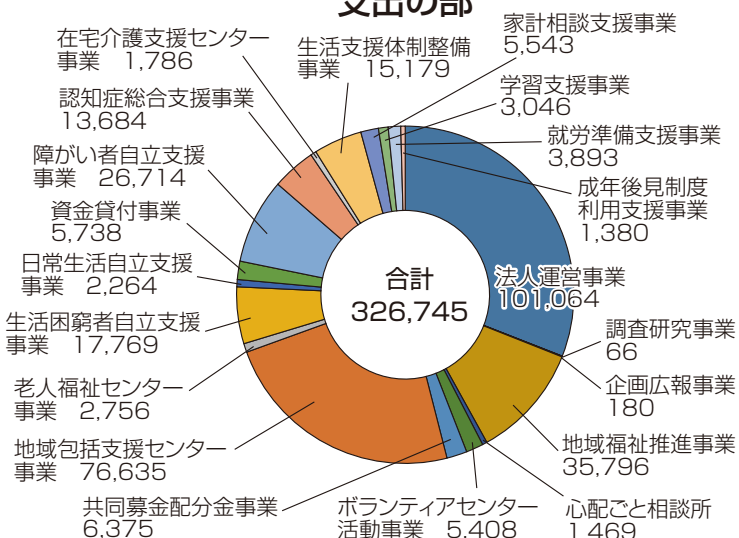
一般福祉事業会計

単位：千円

収入の部



支出の部

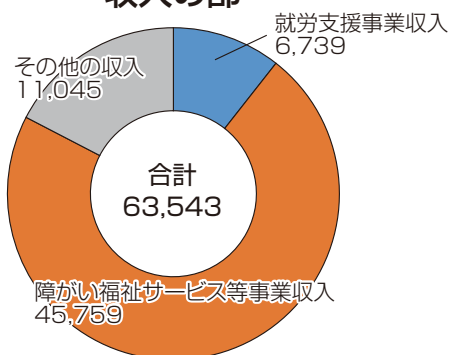


※令和7年度、市民のみなさまにいただいた会費を利用して実施する事業は、2～3ページの『事業計画』内の「♥」（会費）マークの事業です。

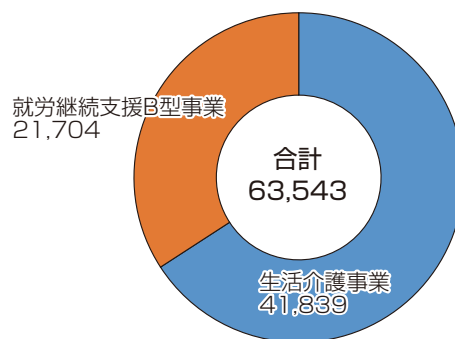
福祉作業所 豊住園会計

単位：千円

収入の部



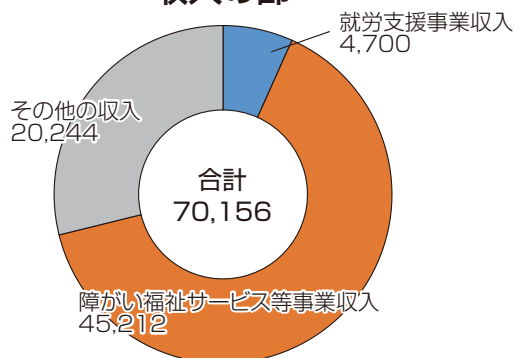
支出の部



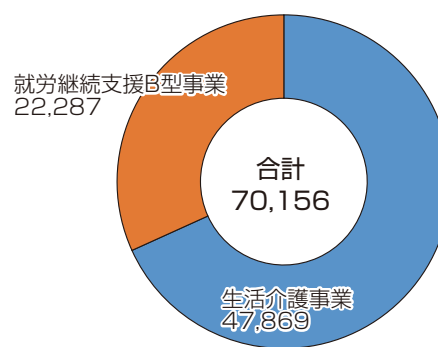
福祉作業所 すみれの家会計

単位：千円

収入の部



支出の部



本会ホームページにも、より詳細に、令和7年度事業計画及び予算を掲載しています。詳しくは、「瑞穂市社協」でご検索ください。



令和7年度瑞穂市社会福祉協議会



「会費の納入」にご協力お願いいたします

本会では、「ともに支え合い ともに創る 安心していきいきと暮らせるまち みずほ」をめざして、市民の皆さまや保健・医療・福祉等の機関と連携を図りながら、さまざまな福祉の活動を展開しています。

本会が進める事業には、地域福祉事業、高齢者福祉事業、障がい者福祉事業、児童福祉事業、福祉総合相談支援事業、ボランティアセンター事業等があります。詳しくは、2～4ページをご覧ください。

皆さまからの会費は、こうした福祉活動を進めていく上で重要な財源のひとつとなっております。

市民の皆さま、企業・団体及び事業所の皆さまに会員となっただき、共に福祉の更なる充実に取り組んでいきたいと思っております。

どうか本会の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

会費の種類 と集め方

＜一般会費＞ 1口 1,000円（個人のかた、1世帯あたり）
7月に、自治会を通じて集めてさせていただきます。

＜賛助会費＞ 1口 5,000円（企業、団体及び事業所）
7月から、納付書を郵送いたします。

☆会費は、このようなことに使われています（一部抜粋）

地域の支え合い体制の推進



ふれあい・いきいきサロン



買い物等支援事業



福祉協力員研修会・3者交流会

～私たちも地域福祉活動を応援しています～



有限会社

サウンド・ステージ・サービス

- ☐ 音響
舞台音響・音響機器販売・音響設備管理
- ☐ 照明
舞台照明・電飾・照明設備管理
- ☐ 舞台
ホール委託管理・仮設ステージ・装飾・看板
- ☐ 企画
イベント企画、運営・各種タレントの手配

〒501-0215 岐阜県瑞穂市生津天王東町1-25-4
TEL(058)323-7013 FAX(03)6862-7341

電気、空調、消防設備・
設計施工・保守管理一式

◎ **ロイヤル** 電気産業(株)

岐阜県瑞穂市別府276番地
TEL 058-327-0874
FAX 058-327-0889



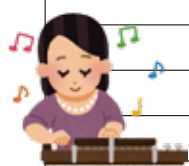
市内で活躍するボランティアを紹介します！

本会のボランティアセンターでは、ボランティアをしてほしい人からの依頼を受け、依頼内容にあったボランティアを紹介しています。

地域のふれあい・いきいきサロンや敬老会、自治会行事などで楽しい時間を過ごすため、ボランティアに活躍していただいています。

～ ボランティアセンターに登録しているボランティアの種類（一部紹介）～

音 楽	その他
大正琴の演奏	映画上映、写真撮影
雅楽の演奏、舞	ズンバゴールド（介護予防体操）
コーラス	脳トレ、読み聞かせなど
津軽三味線の演奏	マジック、南京玉すだれ、皿回し
はうた・民謡	メイクセラピー、ハンドマッサージ
邦楽（琴、尺八）の演奏	ヨーガ



南京玉すだれ



脳トレ



大正琴の演奏



皿回し



コーラス



津軽三味線の演奏

多くのボランティアが、市内で活躍しています。

まだまだ、ご紹介できてないボランティアもみえますので、お気軽にお問い合わせください。

ボランティア登録者数<<R7.5.1現在>>

団体	87団体	984名
個人		60名
災害ボランティア		24名
合計		1,068名

ボランティアの調整には、
時間が必要です。依頼日の
1か月前までには、お問い
合わせください。



頑張っています
私たち!!

ぴゅあ
通信

福祉作業所

本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。

福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されている、主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。

福祉作業所

とよみえん

豊住園

瑞穂市本田85-1
☎ 327-9947

水害避難訓練を行いました。



棒で道の確認をしているようす



ロープを持っているようす

膝まで浸水している想定で、避難先まで移動しました。足元が悪く道が認知できないため、職員が棒を持ち、障害物がないか確認して進みます。利用者は、はぐれてしまわないよう一本のロープを持っています。

訓練後は、歩くペースが違い詰まってしまうので、列の見直しを行いました。これから活かして、安全に避難できるようにしていきます。

福祉作業所

すみれの家

瑞穂市古橋1635-1
☎ 328-7187

♪ 楽しい音楽療法 ♪

すみれの家では、月に一度、音楽療法を行っております。音楽には、脳を活性化して感情をコントロールするなど、健やかな心と体のケアにつながり、とても効果的です。



季節の歌を歌ったり、楽器に触れたり、大好きな歌をリクエストして踊ったりもします。リフレッシュする時間を楽しみ、メリハリをつけることで、作業効率アップにもつながっています。

リズムに合わせてスカーフひらひら、太鼓をポンポン！

♪お知らせ♪

すみれミニフェスティバル2025を開催します！！
自主製品の販売や楽しいイベントを企画しております。
日時：6月8日（日） 10時～13時
会場：瑞穂市古橋1635番地1 すみれの家 敷地内

誰でも
参加OK!!

かきりんも参加します！
地域の皆様にお会いする
のを楽しみにしています！



瑞穂市マフッドセンター
かきりん

豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ（<https://www.mizuho-shakyo.org>）にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

瑞穂市社協

こちらから
カタログが
見られます→



地域包括支援センターだより

瑞穂市別府1283番地（ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階）TEL 327-4118



暑い夏は!? 食事で熱中症予防!



熱中症と聞くと夏のイメージですが、梅雨や梅雨明けの急に暑くなった時期も熱中症になる人が多くなっています。特に、高齢者は熱中症になりやすいので、「体調が悪い」、「食欲がおちた」ときは特に注意が必要です。毎日の「食事」で暑さに負けない身体づくりをしましょう!



◆熱中症予防に効果的な食材を選ぼう◆

食 材	効 果	栄養素
豆腐・豚肉・きのこ類・えんどう豆 うなぎ など	疲労回復	ビタミンB1
赤、黄色のピーマン・レモン キウイ・じゃがいも など	疲労回復、抗酸化作用 免疫力を高める	ビタミンC
海藻類・バナナ・ほうれん草・豆類 肉・魚・さつま芋 など	身体の調子を整える（細胞内の水分を保つ、 体温を調整する）	ミネラル
酢・梅干し レモンやミカンなどの柑橘類 など	疲労回復 疲れやすくなるのを防ぐ	クエン酸



水分補給はこまめに! 3つのポイント!

- ① 1日1.2リットル以上の水分を摂りましょう
- ② のどが渴いていなくても、水分補給をしましょう
- ③ 汗をかいたときは、スポーツドリンクなどを利用しましょう

汁物を献立の一品に加えると、熱中症予防に大切な水分と塩分が摂れます。



令和7年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

○日 時：7月18日（金）13時30分～15時
（受付：13時15分～）

○会 場：瑞穂市図書館 本館2階 学習室



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか? ぜひご参加ください。

※事前予約制です。地域包括支援センターに、7月11日（金）までにお申し込みください。
【申込み先】瑞穂市地域包括支援センター
TEL 327-4118/FAX327-5304 メール houkatsu@mizuho-shakyo.org

瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です。

「本田校区買い物支援事業」がはじまりました！

高齢、運転免許証の返納などで買い物にお困りのかたを支援するため、本田校区自治連合会の福祉担当である「ほんでん福祉委員会」の呼びかけで、4月より「本田校区買い物支援事業」を開始しました。送迎車両と運転手は「社会福祉法人新生会」の協力のもと、住民で構成されたボランティアが付き添います。事前に登録された利用者は、校区内各所から乗り合わせ、スーパー等へ向かいます。

（利用者の感想）

- ・ 買い物を近くに住む家族に頼むこともできるが、このように連れて行ってもらえるのはありがたい。
- ・ たくさん買いたい時に、重いものを運んでもらえるのが助かる。

（ほんでん福祉委員会 渡邊 勝さんより）

新しい家が立ち並び、若い世帯の増えている本田校区ですが、同時に高齢者が多くなっている地域もあり、買い物にお困りのかたもみえると思います。そこで新生会様のご協力のもと、われわれ「ほんでん福祉応援隊」がお手伝いさせていただきます。
※ほんでん福祉応援隊・福祉活動を応援するボランティア組織



（社会福祉法人新生会 小林 明好さんより）

法人として地域貢献事業を行わせていただいている中で、今回、ほんでん福祉委員会からお話をいただき協力できることを、とても嬉しく思っています。地域・事業所だけの単独で行うには限界がありますが、互いの強みを生かすことで実施につながりました。地域のかたに、少しでも役立つ支援になれば幸いです。



本田校区買い物支援事業

日 時：毎週水曜日 10時発
利用対象：本田校区内に居住するかた
集合場所：個別相談
運行範囲：近隣スーパー等
協力金：1回につき100円
問い合わせ先：瑞穂市社会福祉協議会
TEL 327-8610
(事前登録のため、ほんでん福祉委員会が訪問します。)

- 社会福祉法人の協力による買い物支援事業は、市内初の取り組みです。
- このように、地域と福祉施設でタッグを組んで事業を行うことで、地域のかたの生活を支えていけるといいですね。

(関連ページ 表紙)

ご近所たすけあいボランティア講座（生活支援ボランティア養成講座）

高齢者のかたなどの日常生活上の、ちょっとした困りごとをお手伝いするボランティアの養成を目的として、開催しました。

講座では、生活支援ボランティアが求められる背景や、障がい者や高齢者と接する際に配慮する点などを学びました。その後、お片付け講座にて、片付けのポイントや心の変化を学び、カードを使って体験しました。また、ボランティアとして片付けをする上で大切なことを学びました。最後に、市内でボランティア活動をしているかたから、活動の様子や、活動を通して気づいたことを聞きました。

今後、参加者のかたと意見を共有し、新たな活動につなげられるよう取り組んでいきたいと思っています。



体験のようす

参加費**無料**

子ども・若者の支援を支える家族会 和みの輪

不登校・ひきこもりや子どもの自立に悩む家族が集って、
考えや想いを一緒に分かち合い、支え合うことを目指す場です。

一人で抱え込まず、まずは共感できる仲間との出逢い・交流を重ねながら、
一緒に歩み出せるきっかけをつくってみませんか？

家族会の内容：各月ごとに、テーマに合わせた講師を招き、お話を聞きます。

参加者同士の交流会の時間もあります（※希望者のみ）

●会場：ココロかさなるCCNセンター 1階 地域福祉ルーム

●時間：13時30分～15時

日程	テーマ・講師
第35回 6月16日（月）	～家事代行支援について～ 生活支援サービスひなた
第36回 7月14日（月）	～つながりを軸に一人ひとり光り輝く未来を～ （株）坂口捺染
第37回 8月18日（月）	～障がい者の親亡き後に備える～ プルデンシャル生命保険（株）
第38回 9月22日（月）	～不登校・発達障がい児童の個性に合わせた学校連携と 進路指導～ （特非）教育・地域交流機構

【参加者からの声】一部抜粋



「知的障がいと発達障がいのある我が子にとって、障がい児のことを想い、活動しているかたがみえることがとても嬉しく、私も頑張ろう！と思えます。」

第11回（特非）教育・地域交流機構交流会より

「障がいのある子どもに自分が何をしてあげられるのか、財産の残し方にもいろんな方法があることを知れたので、今後に活かしていきたいです。」

第30回プルデンシャル生命保険（株）交流会より



★初めての参加や気になるテーマの会だけの参加もOKです。参加費無料。

【申込み・お問い合わせ先】瑞穂市社会福祉協議会 瑞穂市別府1283番地

TEL 322-8668 メール soudan@mizuho-syakyo.org

担当 河村・川瀬



募集・お知らせ

インフォメーション

Information

申込み・お問い合わせ先
瑞穂市社会福祉協議会
TEL 327-8610/FAX 327-5323
メール chiiki@mizuho-shakyo.org



令和7年度地域福祉推進セミナー 「ココロのバリアを壊そう!」

参加費
不要

聴覚障がいについて学び、手話を使ってコミュニケーションを楽しもうという企画です。講師に、(一社)手話エンターテインメント発信団oioi(オイオイ)を迎え、楽しく手話を教わります。また、耳が聞こえない日常を当事者の目線からお話いただきます。

聞こえる人も、聞こえない人も、安心して暮らせる社会を考えてみませんか。

▼日時 8月30日(土) 14時～16時
(受付:13時30分～)

▼会場 ココロかさなるCCNセンター
2階 あじさいホール

▼対象 どなたでも

▼申込み 電話、窓口、フォームにて

▼締切 8月22日(金)

問い合わせ先: 本会兼南支部 TEL 328-5174

申込み
フォーム

※本セミナーは、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費により実施します。

歳末たすけあい募金 配分事業を募集します



今年度も、市民の皆さまからお寄せいただいた募金を地域に還元できるよう、市内で『支え合い助け合いのまちづくり』に関する事業を年末年始に行う団体に対して、活動資金として配分することといたしました。

下記の条件を満たす事業で申請を希望される団体は、本会へお問い合わせください。

▼該当事業

瑞穂市民を対象とした公共性の高い支え合い活動

※令和7年11月1日～令和8年1月15日までに活動や事業を実施し完了できるもの

▼配分対象団体

市内で活動する福祉・ボランティア団体・NPO法人

▼配分金の上限 1事業につき10万円まで

▼締切 7月31日(木)

赤い羽根
共同募金

ホリパパサロン

参加費
不要

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか?

▼日時 7月12日(土)

10時30分～11時40分(受付:10時～)

▼会場 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室(十九条413-1)

▼内容 親子ふれあい遊び

▼講師 特非)キッズスクエア瑞穂

▼対象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん(ご兄弟、お母さん、祖父母のかた等の参加も可)

▼定員 20組の親子(先着順)

▼申込み 6月2日(月)より受付

▼締切 7月7日(月)

▼当日の連絡先 070-4104-4355

本サロンは、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

心温まるご寄付をありがとうございます (順不同・敬称略)

善意のご寄付

瑞穂市要約筆記サークルみずほ	5,000円
生長の家 岐阜県教化部	米、お菓子
匿名(2月10日)	牛乳
匿名(3月10日)	紙パンツ、介護食
(有)オールクリーン	レトルト食品、お菓子他

(2月4日～3月26日)

「令和6年能登半島地震災害義援金」

<石川県>

窓口	530円
----	------

(2月6日～4月14日)

「令和6年能登豪雨災害義援金」

下生津自治会1班	4,609円
----------	--------

(2月6日～4月14日)

「大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金」

別府南町健康体操クラブカナリア会	4,749円
窓口	1,567円

(3月6日～4月14日)

みずほドライブネットワーク

生長の家 岐阜県教化部	洗剤、カイロ、生活用品
匿名(2月10日)	牛乳
匿名(3月3日)	紙おむつ、おしりふき他
匿名(3月6日)	おむつ、ハンガー
匿名(3月10日)	おむつ、シャンプー他
(有)オールクリーン	調味料、玄米、生活用品

(2月4日～3月26日)



活動のようす

ともいく 福祉共育サポーター 養成講座

本会では、市内の小中学校や大学から依頼を受け、高齢者疑似体験や車いす体験などを通して、地域で共に生きることを学ぶ授業支援を行っています。福祉共育サポーターの活動を通じて、心豊かな子どもの育ちを応援しませんか？

ともいく 福祉共育サポーターとは？

高齢者疑似体験や車いすの知識をもち、体験のヒントや、安全に体験できるよう見守り、サポートするボランティアのことです。

講座内容

日時・会場	内容	講師
≪1日目≫ 6月30日(月) 13時30分～16時15分 ココロかさなるCCNセンター 2階 あじさいホール他	ともいく 福祉共育サポーターとは	瑞穂市社会福祉協議会
	高齢者の体と心の特徴と介助方法の基本(講演・実演)	特別養護老人ホームほづみ園
	高齢者疑似体験	瑞穂市社会福祉協議会
≪2日目≫ 7月7日(月) 13時30分～15時55分 ココロかさなるCCNセンター 2階 あじさいホール他	車いすの役割と介助方法	特別養護老人ホームほづみ園
	車いす体験	進行：瑞穂市社会福祉協議会 アドバイザー：特別養護老人ホームほづみ園
	グループワーク 「高齢者・車いす利用者が暮らしやすいまちとは」	
	ともいく 福祉共育サポーターの魅力	現在活躍している福祉共育サポーター

申込み方法 | TEL、FAX、メール

締切 | 6月16日(月)

申込み
お問い合わせ
社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会
瑞穂市別府1283番地 ココロかさなるCCNセンター 1階
TEL 327-8610/FAX 327-5323
メール chiiki@mizuho-shakyo.org

定員
30名
【対象者】
市内在住・在学・在勤のかた

参加無料



メールはこちら



本講座は、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

本紙に掲載している講座等の申込みで得た個人情報は、講座等の運営管理の目的以外には使用しません。